

相談を希望される方へ

- 相談は相談者の立場に立ち、プライバシーを厳守して、ともに解決の道筋を考えます
- ハラスメント相談所は全学的機関であり、どこの部局にも属していません
- 相談があったことや相談内容は、相談者の了解なくハラスメント相談所の外に出ることはありません
- 学部学生・大学院学生・教職員、ご家族も利用できます

相談窓口

- ◆ 本郷相談室：月～金
- ◆ 駒場相談室：月・水・金
- ◆ 柏相談室：月・水・金

予約・問い合わせ

TEL : 03-5841-2233

E-mail : soudan@har.u-tokyo.ac.jp

URL : <http://har.u-tokyo.ac.jp/>

開室時間：10:00-12:00

13:00-17:00

QRコード▼



解決への流れ

1

まずは、ハラスメント相談所へ電話・メールでお問い合わせください

2

専門の相談員が対応します

3

一緒に解決策を考えます



相談

相談員とのカウンセリングで解決を考えていきます

調整

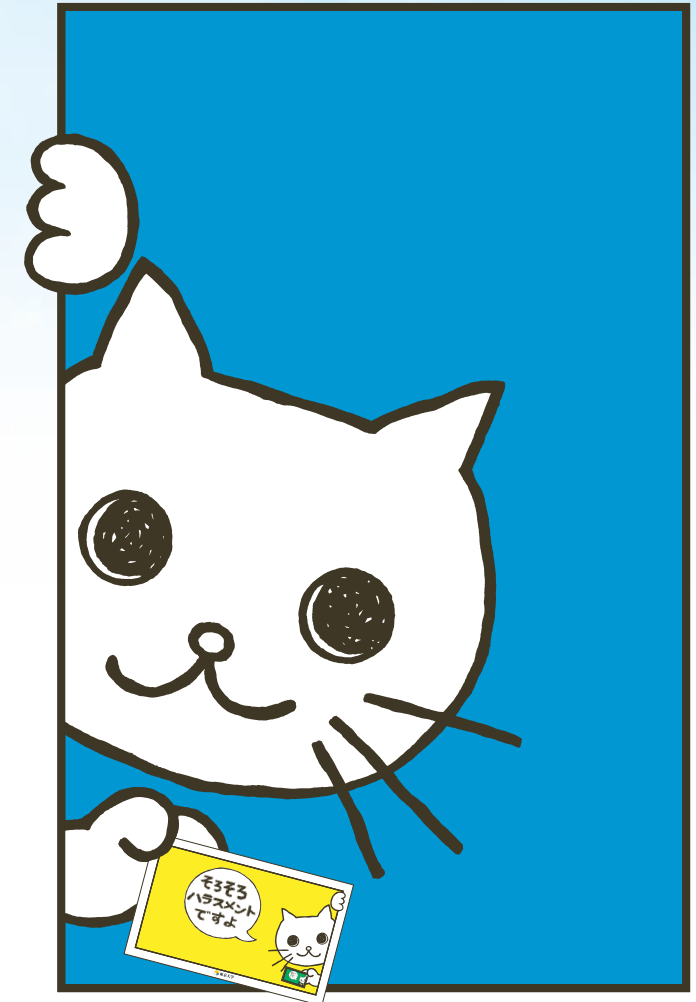
所属学部・研究科や他の学内相談機関等と連携・協力して解決をめざします

申立

大学の防止制度による解決をサポートします

どの解決策を選択するかは相談者の希望が尊重されます

ハラスメントで困ったら・・・



こんなことで困っていませんか — 東京大学で学び・働くすべての方へ —

■ セクシュアルハラスメントに関すること

- 「頑張ったお祝いに」と自分にだけプレゼントを贈られて困った
- 指導や業務の連絡メールに「今日2人で食事でもどう?」と書かれている
- 任意参加の飲み会に「女性メンバーは少ないので参加必須です」とプレッシャーをかけられる
- 結婚や妊娠について「困りましたね」と言われた
- 体型や容姿についてからかわれる
- 待ち伏せされて「一緒に帰ろう」と言われる
- 交際経験を話すよう強要される
- 一方的な思い込みで頻りにメールが来たり、SNSに書き込まれたりする
- 交際相手から行動やメールなどをチェックされる

東京大学では、全ての構成員の多様性を尊重し、あらゆる差別のないアカデミックコミュニティを保障しています。セクシュアルハラスメント防止宣言、アカデミックハラスメント防止宣言において、学術の教育・研究の場である大学にふさわしい環境づくりを目指し、権力の濫用防止とハラスメント防止への万全の配慮と努力を表明しています。

■ アカデミックハラスメントに関すること

- 教員や先輩に怒鳴られたり、無視されたりする
- みんなの前で「無能だな」と人格を否定することを言われる
- 論文指導を希望しても「忙しい」と言われ、長期間放置される
- 自分が書いた論文なのに第一著者にしてもらえない
- 研究室員の行動はすべて厳しく管理されている
- 教員の望む実験結果が出なかった場合に「どうしたらいいかわかるでしょ?」と不正を示唆される
- 学会発表や論文投稿など研究活動を理由なく禁止される
- 研究室で、自分の考えや先生への反対意見は言えない
- 「今年の学位はあきらめろ」「推薦状は書けないね」と言われる

■ その他ハラスメントに関すること

- 業務時間外でも、上司からの呼び出しには即座に応じないと叱責される
- 「代わりはいくらでもいる」と言われる
- ミーティングから外され情報を共有されない
- 「頑張ってこれだけ?」と人格や能力を否定される
- 「そんな悠長に休んでいる場合か」と言われ、体調不良でも休めない
- 「今日中に終わらせて」と言われて残業しても「時間内に終わらないのは能力の問題」として残業申請を却下される
- 「LINE友だちになろう」とIDをしつこく聞き出される
- 誹謗中傷のメールをメンバーに流された
- 懇親会で飲酒や宴会芸を強要される

「こういうこと、相談できるの?」
「友だちに相談を受けたんですが…」
といった相談もお気軽にどうぞ

「イエローカード」できました[※]

